



高山西ロータリークラブ

# 例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 田中 武
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 門前 庄次郎
- 大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会報委員長 田中 正躬



「駆け抜けた春」 蜘蛛 康介

## <会長の時間>

新築ばかりに偏る日本の不動産状況について、間があきましたが続きです。

### 戦後日本の特殊事情も大きな要因

かつての住宅の質の低さ、も中古住宅シェアの低さの原因となっています。このことは戦後日本が歩んできた歴史に由来するもので、欧米とは異なる特殊事情と言えます。

空襲で焼け野原になった戦後日本は、焼失による直接的被害と海外からの引揚者の大量帰国のため、極度な住宅不足から出発しました。終戦直後の混乱を抜けた後も、急激な人口増加と経済成長によって慢性的な住宅不足が続き、政策的にも「質」よりも「量」が求められました。その時期に建てられた住宅は「量」が求められていたため、高品質とは言いがたい住宅が多く存在しています。

急激な経済成長と欧米文化の流入によってライフスタイルが激変し続けた戦後日本では、住宅に求められる仕様・間取りも大きく変わり続けました。例えばキッチン周りに関して言えば、戦後直後のバラック住宅では土間・カマドがまだまだ一般的だったものが、公団住宅が大量に建設された昭和 30 年代からは DK が主流になり、さらに現在では LDK タイプへと変わりました。「古い物件」=現在のライフスタイルには合わないというイメージにつながり、中古住宅への抵抗感となっていると思われます。

### 日本の中古不動産市場はまだ未成熟

これまで膨大な新築需要があった日本の不動産業界では、中古住宅は脇役的存在として扱われました。また土地に関しては「土地本位制」と揶揄されるほど重視していたにも関わらず、その上に建つ住宅については「25 年で上モノの価値がゼロになる」という不動産業界のかつての常識が示すように、資産価値としては重きが置かれず、「古い物件は更地にした方が売れる」という結果を生み出しました。このため中古住宅の流通は低調なものになり、査定の方法論や取引制度が遅れるなど、市場としては未成熟なまま現在に至ってしまいました。

## <幹事報告>

### <受贈誌>

RI 日本事務局 (財団室 NEWS 6 月号)

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	23 名	22 名	45 名	45 名	100%
本日	37 名	-	37 名	45 名	82.22%

## <本日のプログラム> お祝い

### ◎会員誕生日 (当日欠席)

東 庄豪 6. 3、井上 正 6. 15

### ◎夫人誕生日 (当日、ご自宅へ花束をお届け)

下屋 勝比古 ひとみ さん 6. 20

新井 典仁 由美 さん 6. 1

黒木 正人 まり子 さん 6. 12

### ◎結婚記念日 (当日、ご自宅へお菓子をお届け)

塚本 直人 H13. 6. 29

山下 直哉 H 8. 6. 9

### ◎出席表彰

平 義孝  
30 年

### ◎在籍周年記念表彰 なし

### ◎3ヶ月表彰

- ・大村 貴之
- ・黒木 正人
- ・堺 和信
- ・塚本 直人
- ・平 義孝
- ・山下 明



## 創立 50 周年実行委員会

### 実行委員長 藤本 敏雄



高山西 RC 創立 50 周年記念行事の実行委員長に選任されたのは、一昨年 (平成 25 年 12 月) の定期総会であります。翌年 1 月には 11 名の執行部も決定され、今日までに 10 余回の会議をするなかで 1 年 6 ヶ月が経過しています。協議により記念行事の執行日とメイン事業も決定されまして、10 月 4 日の本番を後 4 ヶ月先に迎えるまでになっています。途中経過報告として 2 回、例会において概要をお伝えしていますように、記念事業は多数の市民の方々に喜んで頂けるようにとの思いから、日本舞踊のチャリティー公演に決定しています。

高山西 RC における周年記念行事は従来 5 年毎に行われ、過去においては 10・20・30・40 年目と四半世紀の 25 年目には来賓もお招きするような大きな行事としてお祝いをしてきました。しかし今回は半世紀 50 年目という大きな節目であります。

高山西 RC における周年記念行事は従来 5 年毎に行われ、過去においては 10・20・30・40 年目と四半世紀の 25 年目には来賓もお招きするような大きな行事としてお祝いをしてきました。しかし今回は半世紀 50 年目という大きな節目であります。

# 例会報告

高山西RCの50年の歴史において、約150余名の先輩会員や現会員の皆様によって築き上げられた、西クラブの「業績と伝統と誇り」を、50周年の節目としてお祝い出来る事は、現役会員としては大変名誉な事であります。それらの先輩諸兄や、各界の来賓をお迎えして行われる記念行事は、是が非でも成功裏に終わらせなければと思います。

これから、今日までに協議決定した内容を、総務部会・式典部会・祝賀部会・財務部会の順に報告して頂きます。会員の皆様には内容の理解を深めて頂き、今後それぞれの立場で創立50周年記念行事の推進にご協力をお願い致します。

「高山西ロータリークラブ会員一致団結して、頑張りましょう！」



## 総務部長 伊藤松寿

- ①50周年記念のテーマ 「過去・現在・未来への懸け橋」の趣旨説明
- ②記念行事の内容説明 日本舞踊「五耀会」観賞、チャリティーについて
- ③4委員会の委員構成と各委員会の任務分掌
- ④支援金に対する要請
- ⑤会員ひとりあたりのチケット販売（A席2枚、B席4枚）の協力要請

## 式典部長 齋藤 章

式典部からご報告致します。記念事業の公演の後、文化会館より移動して頂きグリーンホテルの瑞祥の間で式典を16時より始め、約1時間のセレモニーです。

式場の状態は、スライドの如くで来賓および役員の座席はテーブルつきでその他は椅子になります。受け付け後の来賓の控え間は、千寿の間です。開式の辞に引き続き、ソング、黙祷、会長の挨拶、来賓の祝辞の後、今回のメイン行事である第46代会長・幹事経験者への感謝状の贈呈が行われます。その後、当クラブの50年歩みをスライドを交え報告して頂きます。その後、閉式の辞にて式典を終了となります。大筋は以上なのですが、式典に関する詳細についてはまだまだ不確定要素があります。予算としては、43万円位を見込んでおります。記念品も含めて、皆様のいろいろなご意見も拝聴たく思います。

## 祝賀会部長 内田 幸洋

記念式典が瑞祥の間で終わり、ウェルカムミュージックの演奏の中各自指定席に着きます。

17:30古橋会長の開宴の言葉にてスタート、型どおりのセレモニーの後18:30座付、目出度。食事はテーブル養殖フリードリンク、7人掛けの25卓、品格ある歓談時間を過ごし20:20閉会の言葉といたします。なお、内容詳細については今後さらに検討し決定していきます。

## 財務部長 挾土貞吉

高山西RC創立50周年記念行事 収支予算案（詳細別紙）

赤字の予算組みです。そこをお願いです。

収入の部チケット販売の件、脇本委員長の言われた基本テーマ、趣旨をよく理解され、汗をかき200万以上の売上目標でさばっていただき、また、支援金においてもご協力お願いしておきます。

予算書に、ご苦勞会反省会の費用は含まれていないことも伝えておきます。

ともあれ会計の責務は収支の管理であり、決められたことの中で正確且つ無駄遣いをせず、感動を伴った50周年になるようその責任を果たすべき努力いたします。

4つのテストに照らし心一つに共に楽しみ頑張り「五耀会」を成功させましょう。

## <ニコニコボックス>

### ●田中 武さん、門前 庄次郎さん

5/29の次期役員懇談会には、古橋会長エレクトに大変御馳走になりました。皆さんの気持ちも一つになり次年度へ向けて良い会になったと思います。また次の日の濃飛グループゴルフコンペには、岡田さん脇本さん内田さん長瀬さん、そして会長で参加しました。参加いただいた皆様ありがとうございました。本日は50周年実行委員会担当例会です。宜しくお願いします。

### ●鴻野 幸泰さん

5/29の次期会長幹事、委員長会議に参加させていただき誠にありがとうございました。

### ●田近 毅さん

- ・田中会長ほか役員の皆様1年間ご苦勞様でした。
- ・次年度は50周年記念の年です。皆で記念行事を盛り上げましょう。

### ●挾土 貞吉さん

今日は「温故知新」古きをたずねて新しきを知る。我がクラブ50周年を成功させるための例会です。竹の芽は節からしか出ていません。元気な芽が出るよう全員が責任と自覚を持って協力を。会計より。

### ●伊藤 松寿さん

①6/1ひだホテルで行われた斐太高校創立129周年の「有斐会」

総会において、大変立派に司会進行の役を務めていただいた下屋勝比古さんに、深甚の感謝を込めて御礼申し上げます。

②6月の月信に私の文章『R I 会長テーマについて考える』が載りましたので。

### ●新井 典仁さん

6月1日結婚記念日に引き続き妻の誕生日にクラブよりお花を頂きまして有難うございました。

